

須崎市・中土佐町・津野町 シルバーだより



令和8年
8月10日
会報
No.29

発行 (公社)須崎市・中土佐町・津野町シルバー人材センター 〒785-0043 須崎市土崎町2番27号 TEL (0889) 42-1818
中土佐町地区センター 〒789-0043 中土佐町久礼6551-3 TEL (0889) 52-4566
津野町地区センター 〒785-0202 津野町姫野々433-2かわうそ館内 TEL (0889) 43-9560



なかとさ美術館



目次

- 2…令和8年度第42回定時総会
- 3…令和7年度事業報告・事業計画ほか
- 4…安全就業
- 5…活動状況
- 6…新たな契約方法
- 7…連合会表彰・津野町事務所移転
- 8…会員募集他

自主 自分のもので考え **自立** 自分たちの力で育て
共働 一緒になって働き **共助** お互いに助け合う

会員数(令和8年6月末現在)				
	男	女	合計	最高齢
須崎市	139	49	188	89
中土佐町	73	32	105	92
津野町	19	21	40	82
合計	231	102	333	92

会員募集についてお願い

全国シルバー人材センター事業協会では、令和7年度から令和12年度を計画期間とする「新たな仲間づくり計画」に取り組んでいます。この計画は、令和12年度末に会員純増10万人超を達成しようとするものです。当シルバーにおいては、令和12年度末会員数361人を目標としています。

目標の達成に向けては、新規入会の促進、退会の抑制、新たな就業機会の開拓、イメージを転換する広報戦略など、会員拡大に資する様々な取組をすすめていきます。

会員の皆さんも、知人やご親戚の方でシルバーの会員になっていただけそうなる方にお声をかけていただき、新たな新規会員さんを紹介して



いただくようお願いいたします。会員を増やす事により仕事の量も増え、今まで以上に安定したシルバーの運営が可能となりますし、就業の幅も広がりますので是非ご協力をお願いいたします。

就業報告は出ていますか

仕事を終えたときは就業報告が必要です。事務局では就業報告を基にして、発注者への請求と会員業務委託料の計算を月ごとに行っています。就業報告が抜かったり、間違ったりすると発注者と会員さん双方に迷惑がかり、信頼関係が崩れます。就業報告は会員さん自身が確実に行うようにお願いします。

会費の納入はお済みですか

年会費は一人3千円で、夫婦会員は二人で5千円です。納入がまだの会員さんは早めの納入をお願いいたします。会費はシルバー運営の基本となるもので、主に皆さんへの通信費やシルバー保険料などに使っています。

今後の予定

- 10月 シルバーの日ボランティア活動
- 12月 会員忘年会
- 1月 家庭内清掃講習
- 1月 安全・適正就業推進大会



今回の表紙

なかとさ美術館

平成元年6月、中土佐町出身の実業家、故・町田菊一氏のコレクションとともに白壁の土蔵造りの建物が町に寄贈され、高知県初の本格的な公立美術館が誕生しました。多くの美術ファンに愛され親しまれてきた美術館でしたが、貴重な美術品を守るため、多くの方のご支援を受け令和7年9月、高台に新築移転しました。土佐湾を望む素晴らしいロケーションの中、町の歴史の流れを汲んだレンガタイルが映える『なかとさ美術館』として開館しています。



令和8年5月29日(金)に道の駅かわうその里すさきにおいて、令和8年度第42回定時総会を開催しました。

開会に先立ち定足数の報告として会員数339名の内、参加会員39名、書面表決179名の合計218名で過半数を超えており、総会の成立の報告後、中城理事長の開会あいさつに続いて、来賓の須崎市副市長梅原健一郎様、中土佐町健



康福祉課長津野誠様、高知労働局職業対策課長込山由美様よりご祝辞をいただき、高知県シルバー人材センター連合会会長古味勉様よりのメッセージの披露を行いました。また須崎市長寿介護課長大崎弘美様、津野町介護福祉課長岡田浩久様、高知労働局高齢者対策担当官安田敏恵様の参加もされています。

このあと10年以上役員をつとめられている田中昌子さんの表彰を行い、20年以上在籍会員である谷脇貞広さんが欠席のため表彰の紹介を行いました。

続いて岡崎敏男さんを議長に選出し、議事録署名人の指名が行われ、定時総会の議案審議を行いました。

議案審議では、執行部より、第1号議案令和7年度事業報告承認について、第2号議案令和7年度収支決算承認について、第3号議案理事及び監事の選任について説明があり、全議案とも原案どおり可決承認されました。

このあと、第1号報告令和8年度事業計画及び収支予算について、第2号報告令和7年度収支補正予算について報告が行われました。また会員からは、今年度4月から開始した草刈作業時の物損事故に対する会員免責について質問があり、執行部より答弁がなされました。総会終了後は懇親会を開催し、会員同士の親睦を深めることができました。



新役員決定

定時総会及び総会後の理事会にて、新役員が決定しました。

任期は令和8年5月29日から令和10年5月定時総会までです。

理事長	梅原 正博	須崎市
副理事長	岡崎 敏男	須崎市
副理事長	大田 敏幸	中土佐町
副理事長	三本 美鈴	津野町
理事	中平 明男	須崎市
理事	上田 徳利	須崎市
理事	田中 昌子	須崎市
理事	岡村 茂	須崎市
理事	橋田 賀恵子	須崎市
理事	橋田 静男	須崎市
理事	細木 一	中土佐町
理事	田所 重和	中土佐町
理事	中原 繁博	中土佐町
理事	大崎 章代	津野町
理事	竹村 博仁	津野町
理事	津野 誠	
理事	中土佐町健康福祉課長	
理事	岡田 浩久	
理事	津野町介護福祉課長	
常務理事	西田 功	須崎市
監事	北川 洋子	須崎市
監事	大崎 弘美	
監事	須崎市長寿介護課長	

令和7年度事業報告及び収支決算

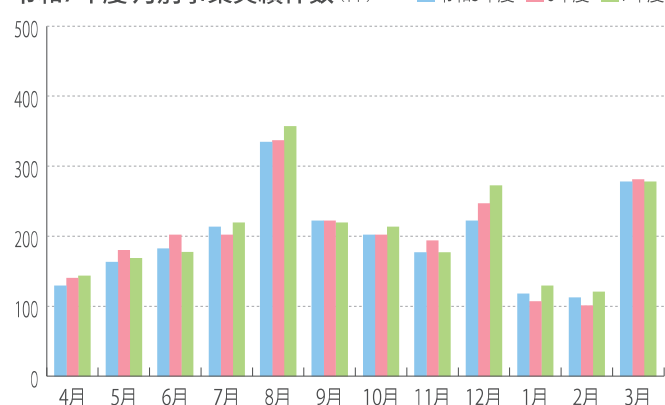
令和7年度においても、高齢者が年齢にかかわらず働き続けることができる「生涯現役社会」をめざし「自主・自立、共働・共助」の理念の下、事業の運営を行いました。この間、会員の真摯で誠実な就業姿勢は発注者から高く評価され、繰り返し受注につながっています。

まず、登録会員は津野町から17人の新規登録会員があり、前年度より20人増の331人となっています。事業実績では、受注件数は昨年度を19件上回る1,610件となっており、契約金額は1715万2000円上回る1億2601万5000円で、近年では最高の受注額です。また、就業人員は7人増の229人で、就業延人員は、1,759人日増の24,684人日となっています。

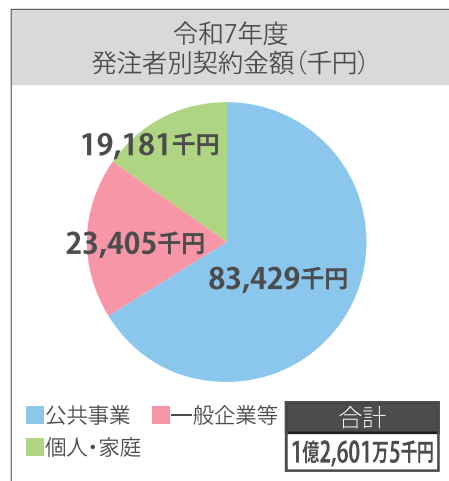
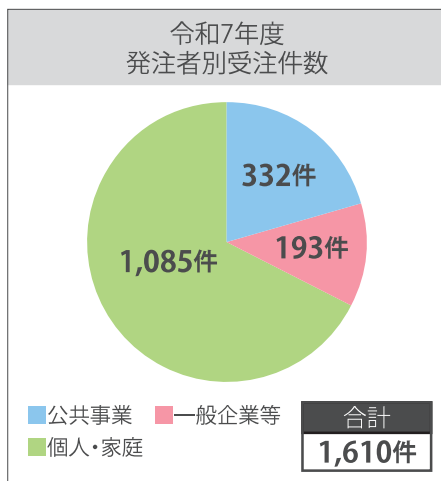
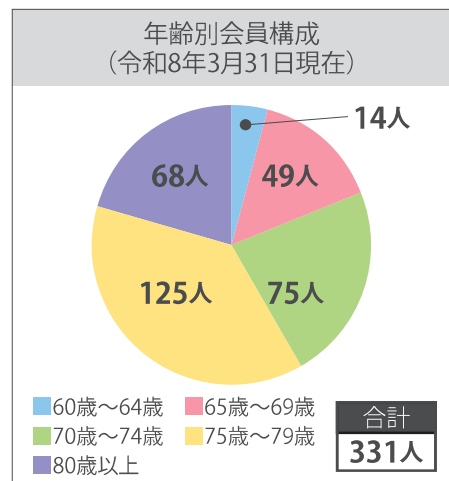
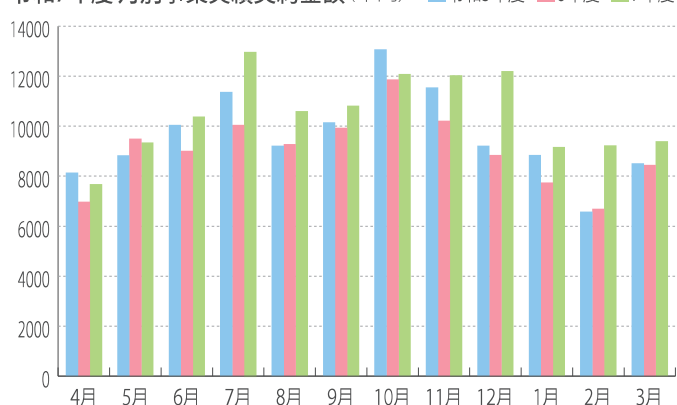
主要な活動としましては、シルバー人材センターの重要課題でもある就業中、就業途上中の「事故ゼロ」を目指し、会員への啓発や安全・適正就業委員会、須崎・中土佐・津野地区それぞれでの安全就業推進大会を開催し、安全就業への取り組みを行うとともに、須崎自動車学校での安全運転講習会を実施しています。また、10月には須崎・中土佐・津野地区それぞれでシルバーの日ボランティア活動を行っております。

令和7年度収支決算については、経常収益は1億5754万2582円、経常費用は1億6297万7532円となっており、当期経常増減額は、543万4941円の赤字で、正味財産期末残高は696万3920円となっております。

令和7年度 月別事業実績件数 (件)



令和7年度 月別事業実績契約金額 (千円)



令和8年度事業計画及び収支予算

当シルバー人材センターは、令和6年4月1日より津野町が加入し、公益社団法人須崎市・中土佐町・津野町シルバー人材センターとして再出発し3年目となります。3市町体制のもと、会員及び組織の拡大とともにいままでも以上の活動を行ってまいります。このためにも「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、より一層地域に根差し信頼されるセンターとして、須崎市・中土佐町・津野町地域住民の皆様にご喜ばれるセンターを目指し取り組んでまいります

収支予算書では、包括的契約への移行のため大幅に減少し、経常収益は5238万4500円、経常費用は5462万5000円となっており、当期経常増減額は224万5000円の費用超過で編成しています。



津野町

中土佐町

須崎市

令和7年10月10日(金)に須崎市では、多ノ郷駅南ロータリー周辺を、10月14日(火)に中土佐町では、町民交流会館周辺を10月28日(火)に津野町では、かわうそ館園庭の清掃ボランティア活動を行いました。たくさんさんの会員の皆様に参加いただき、草刈・清掃作業により大変きれいになりました。

シルバーの日ボランティア活動



刈払機取扱講習

調理補助講習

令和7年12月17日(水)に交流広場すさき(須崎公民館)で調理補助講習を令和8年1月27日(火)に須崎事務所で刈払機取扱講習を行いました。この技能講習は、会員だけでなくシルバーでの就労を希望する方も多数参加されました。

技能講習・研修会



須崎市

津野町

中土佐町

令和8年1月23日(金)に中土佐町で、令和8年1月29日(木)に津野町及び須崎市それぞれで安全・適正就業推進大会を開催しました。当日は、現状の事故発生状況の確認と事故防止研修を行うとともに、久礼八幡宮・三島神社及び須崎八幡宮にて新年の安全祈願を行いました。

安全・適正就業推進大会



安全運転講習会

令和8年7月10日(金)須崎自動車学校で安全運転講習会を開催しました。交通安全講習の受講や場内コースでの運転技能実習、反射動作測定器の体験を行いました。参加した会員のみなさんは安全運転の実施を再認識されたと思います。

安全就業の徹底を図りましょう

7月1日から7日は、全国安全週間、10月1日から7日は全国労働衛生週間です。シルバー人材センターでは、本年度も安全・適正就業重点の年と定めて、安全作業の徹底を図っていきます。



令和8年度 全国安全週間スローガン

『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』

令和8年度～10年度全国シルバー人材センター事業協会「全国統一スローガン」

「声掛けは 仲間を守るいのち綱」



就業にあられる会員においては、安全はすべてに優先するとの意識をもって就業して下さい。

令和7年度事故発生状況

シルバー保険の適用を受けた傷害は5件発生し、この内蜂刺されによるものが3件発生しています。また事故件数は3件とも草刈中の飛び石によるガラス破損となっています。

就業時及び就業途上での事故に備え、細心の注意を払って事故を起こさない、事故に遭わないよう取り組みましょう。

日時	区別	作業種別	事故発生時の状況	傷害・損害の状況
5月26日	事故	草刈	飛石による建物ガラス破損	修理代39,600円
6月27日	傷害	草刈	左手甲蜂刺され	通院1日
7月16日	傷害	草刈	右手親指蜂刺され	入院2日
7月16日	傷害	剪定	手のひら蜂刺され	通院1日
7月25日	事故	草刈	飛石による車ガラス破損	修理代161,064円
7月29日	傷害	作業後	草刈作業後に熱中症	通院3日
2月13日	事故	草刈	飛石による車ガラス破損	修理代34,980円
2月17日	傷害	転倒	歩道階段から転落。右顔面・脇腹強打。	通院4日

シルバー団体保険に加入しています。

シルバー会員には労災保険の適用がありませんが、加入しているシルバー保険により就業中や就業途上の事故などに保険金が支払われ、入院5千円/日・通院2千円/日などとなっています。ただし、医療費は自己負担になります。**事故は身体的な痛みや、経済的、精神的な苦痛を伴います。日頃から注意して、事故やけがをしないよう心がけましょう。**また、就業中に誤って他人の身体や財産に損害を与えた場合の賠償保険にも加入しています。

※草刈作業による物損事故については、会員の負担が生じます。修理代が5万円以上の場合は、1万円。修理代が5万円未満の場合は、修理代の20%。いずれも複数人で作業した場合は、人数により負担額を按分します。





またこの際、連合会表象として長年の連合会理事を務められた中城前理事長の表彰が行われました。



令和8年6月19日(金)高知会館にて高知県シルバー人材センター連合会の定時総会が開催されました。連合会総会では、高知労働局長及び高知県知事からの来賓祝辞の後、令和7年度事業報告・収支決算や令和8年度事業計画・収支予算の他連合会の新たな役員の選任が行われました。

連合会総会で
中城前理事長が
表彰されました。

令和8年4月より 新たな契約方法(包括的契約)に移行しています。



令和6年11月1日にフリーランスを保護することを趣旨とした「フリーランス法」が施行され、シルバー人材センターで就業する会員(派遣を除く)は「フリーランス」に該当し、同法の適用を受けることになりました。そのため、厚生労働省から「発注者から会員に対して直接業務委託が行われる形式となる(発注者と会員との間で業務委託に係る契約が成立する)よう契約方法を見直す基本方針」が示されました。

こうした状況を踏まえ、当シルバー人材センターでは、令和8年4月1日より厚生労働省の基本方針を踏まえた新たな契約方法(包括的契約)へ、移行しています。

新たな契約方法(包括的契約)とは



新たな契約方法(包括的契約)では、まず発注者が「シルバー人材センター利用規約」及び「会員業務就業規約」の内容に同意し、センターと「利用契約」を締結します。

その上でセンターは、業務に係る就業条件を会員に明示し、その内容に会員が同意した場合、発注者・会員・センターの三者による包括的な契約関係が成立したことになります。

※「シルバー人材センター利用規約」には、発注者がセンターを通じて会員に業務を委託する際の基本的なルールが定められています。

※「会員業務就業規約」には、会員がセンターを通じて就業する際の基本的なルールが定められています。

帽子とエプロンを作成しました

須崎市・中土佐町・津野町シルバー人材センターの名入り帽子とエプロンを販売しています。

●反射名入り帽子
特価300円

●デニムエプロン
特価700円



津野町事務所は、これまで里菜2階にかまえていましたが、里菜の改修工事のため、令和8年6月より隣の町立図書館かわうそ館内に移転しています。



津野町事務所が
移転しました。

安全保護具を着用しましょう

高所作業や剪定・除草等作業状況に応じて安全帽や手袋、安全帯等の安全保護具を着用して作業にあたってください。

センターでは作業用ヘルメットを作成し、会員のみなさまに販売しています。従来型は1000円ですが、シールド付のヘルメットも作成し、1500円で販売しています。



夏は熱中症になる人が増えてきます。室内でも屋外でも、どのの渴きを感じなくても、こまめに水分・塩分・スポーツドリンクなどを補給しましょう。特に屋外作業中には会員同士お互いに気を配り、安全に就業してください。正しい知識、適切な予防策で熱中症の予防を徹底しましょう。

万一、熱中症で病院にかかった場合は、「熱中症見舞金制度」を利用することができます。(入院3日以上…5万円、2日…3万円、通院…5千円)

会員さんの夏場の熱中症対策として、空調服の購入費を最大5千円補助しています。対象となる空調服は、作業着・小型ファン・バッテリーを備えたものです。購入後1カ月以内に領収書を添えて申請してください。



熱中症に
気をつけましょう！



「Smile to Smile」登録をお願いします

「Smile to Smile」は、シルバー人材センターの会員がセンターからのお知らせや就業情報、毎月の配分金などをパソコンやスマートフォンから閲覧することができる会員向け専用サイトです。登録するには、ログインIDとパスワードが必要です。登録の方法などは、職員までお問合せください。

ホームページを開設しています

随時更新していますので、ぜひご覧ください。

●ホームページアドレス

<https://webc.sjc.ne.jp/susaki/index>

●名称

公益社団法人

須崎市・中土佐町・津野町シルバー人材センター